

PRE-  
GUIDE  
BOOK  
vol.2



それぞれの思いを乗せて  
大阪、初上陸。

10th

ASIA BEAUTY EXPO

OSAKA CALLING



©Expo 2025

Jun.16 Monday  
10:00-18:00

17 Tuesday  
10:00-17:00

2025 INTEX OSAKA

HAIR SHOW / EXHIBITION  
SEMINAR / SPECIAL SALE

主催：全国美容用品商業協同組合連合会 後援：経済産業省 / (公社) 2025年日本国際博覧会協会 / 公益財団法人 大阪観光局 / 全国中小企業団体中央会

# 大阪から始まる

## ごまかしの利かないステージの上で 刺激と想いをつないでいきたい

このような大きいイベントは東京のものというイメージがあるので、今回大阪で開催されるのはうれしいです。僕が若手のころは雑誌しか情報がなく、登場するのも東京の方ばかりで。当時の僕の原動力はそんな先輩たちへの憧れでした。元来職人気質な性格もあり、誰よりもうまくなりたい、認められたいと夢中でクリエイションしてきましたね。それが中堅となった今、少し視座が変わって。業界全体を見渡して「今伝えたいこと」をテーマに据えて臨むようになりました。たとえば情報過多の現代、美容師が美容師の真似をして飯を食ってるようなところがありはしないか？と危惧しています。だから今こそ自分で考え抜いたヘアデザインを発表したい、と思っています。僕自身、先輩たちの作品から溢れる思いに刺激を受けてきたので、それを次の世代につないでいけるようなパフォーマンスをしたい。それで恩返しできればと思います。

香川県出身。尼崎理容美容専門学校卒業。2009年に兵庫県神戸市にmercï オープン。サロンワークだけでなく撮影、セミナー講師、コンテスト審査員等積極的に活動。JHAには9回ノミネート、5回受賞。

**MERCI**

杉川友洋

TOMOHIRO SUGIKAWA

**HIKARIS**

奥谷 智

SATOSHI OKUTANI

木下晴仁

HARUHITO KINOSHITA

## 95年の歴史、 目に見えない“イズム”を表現したい

今はハイトーンや美髪など特化型のサロンが多いですね。HIKARISは長年総合サロンとしてやってきているので、ヘアデザインで“らしさ”を表現するのは難しく、常々考えてきました。そんなとき、94周年のヘアショーでリアルなお客さまに出演してもらったのですが、ずらっと並ぶお客さまを見て、「これHIKARISらしさだ」と胸に落ちたんですね。確かにそこにある、言葉にできない価値を感じました。その経験もあり、ヘアショーの価値は背景にあると思っています。表に出る数人を20〜30人のスタッフが支えてくれる。それが好きなんです。一緒に出演する奥谷と僕は7歳離れていて、長年一緒にやってきてはいるものの、考え方や世代観に違いがあります。直接話し合うことも大切ですが、言葉にならない価値をつないでいくのはこういう共同作業だと思うんです。スタッフのみんなと、制作の姿勢や熱量を通して“イズム”を伝えていきたいです。

大阪府出身。高津理容美容専門学校卒業。HIKARIS入社。現在都店長を務める。サロンワークをはじめ、メーカー外部講師やヘアショー出演など幅広く活動。

東京都出身。大阪ベルエール美容専門学校卒業。1店舗を経てHIKARIS入社。店長やクリエイティブディレクターを歴任し、2020年に取締役就任。

## 言葉にできない“らしさ”の積み重ねを 思い切り表現したい

今回の大舞台、副店長の米田と二人で出演します。このような機会にあたり、あらためて“TRACEらしさ”をどう表現するか考えたとき、彼女の感性が必要だと思いました。僕らの強みは、ナチュラルだけど普通ではない“つくり込んだ抜け感”だと思っています。それを表現するには理屈ではなく感覚的に“匂”をとらえることも必要なので、新進女性デザイナーとしての米田の感性が大きな推進力になると期待しています。この“抜け感”は理屈でもなく、生まれ持ったセンスでもないんです。かわいとかおしゃれという感覚を裏づける、言葉にできない行間のようなもの。インテリアや服ひとつとっても「なぜこれを選ぶのか」「なぜかわいなのか」という問いかけを通して、僕と木村でオープン以来、コツコツとスタッフたちに伝えてきた成果なんです。足を運んでくださった方に、そのムードが伝わるようなステージをお届けしたいと思っています。

**TRACE**

武直育生

IKUO TAKENAO

米田泉美

IZUMI YONEDA

和歌山県出身。ル・トーア東亜美容専門学校卒業。オープン翌年の2007年にTRACEに参加。2011年にはbricolageをオープンし、副店長に就任。ヘアシーンだけでなく他業界とのつながりも強く、会社収益の1%以上を環境活動に寄付する「1% for the planet」に加盟。幅広い分野で注目を集めている。

奈良県出身。ヴェールルージュ美容専門学校卒業。奈良県1店舗を経て、TRACE / bricolageに参加。やわらかい雰囲気のデザインを得意とし、顧客からの支持を集める。現在 bricolage 副店長。

## 日本美容の未来を担う 若手のクリエイティビティに注目して

JUNIOR OSAKAとは複数のサロンからなるアシスタントのヘアショープロジェクトです。2017年に東京のサロン（JUNIOR TOKYO）を中心に始まりました。発端は、美容室のクリエイティブシーンが弱まっているという課題から。当時は美容室経営の生産性向上が叫ばれ始めたころでしたが、そちらに目を奪われすぎると“メゾンブランド”が育たなくなってしまう。そこで、若い世代がデザインに没頭できる環境を提供すべく、アシスタントヘアショーという形でスタートしました。今では東京・大阪で30近いサロンが参加してくれています。ASIA BEAUTY EXPOは海外からの来場者も多いですが、クリエイティブにおける次世代育成は世界共通の課題です。アシスタントもクリエイションできる場があり、なかなかハイクオリティでおもしろいという日本美容の自由さや懐の深さを、世界に向けてPRできる機会になるのではないかと期待しています。

**JUNIOR OSAKA**

渡邊弘幸

JUNIOR OSAKA  
主宰

HIROYUKI WATANABE

東京都出身。大手広告代理店・博報堂勤務を経て、2009年エクセル（現・uka）に取締役副社長として入社。トータルビューティサロン&ブランド ukaへのリブランディングを手掛ける。一般社団法人アジアビューティアカデミー理事長。

## ヘアショーって正直“意味”はない、 でも楽しい!

僕は元々、サロンワークで売り上げることこそかっこいいと思っているタイプの美容師でした。しかしあるとき、他店の美容師さんとの交流をきっかけにコンテストに取り組むようになったんです。お客さまに支持されているんだからうまいはずという自負があったのに、まったくうまくいかなくて！やり続けていたら実績が追いついてきたのですが、サロンワークで提案するものから一歩踏み込んだオートクチュールのデザインに向き合う時間はかけがえのないものでした。ヘアショーも同様に、やったからって業績が上がるわけではないし、はっきり言ってサロン経営的には意味はないと思います。でも、準備や練習に没頭したり仲間を支えてもらったり……。規則正しく安定したサラリーマン的な働き方だけでは得られないワクワクを得られる大切な機会です。今回の出演をきっかけに会社全体のボルテージを上げ、より成長していきたいと思っています。

**Bonheur**

森 武志

TAKESHI MORI

大阪府出身。高津理容美容専門学校卒業。Bonheur代表。大阪と東京・銀座に7店舗展開。高い経営手腕に注目が集まる一方で、コンテスト挑戦など意欲的に創作活動にも取り組む。御室前ビューティコレクション理事。



渚

NAGISA

大阪府出身。高津理容美容専門学校卒業。1店舗を経て2021年に参加。現在プロデュサー。月間指名売上1000万円を達成するなどサロンワークで支持を得る傍ら、コンテスト受賞歴も多数。

## やりぬく姿で 女性美容師の勇気に火をつけたい!

前回 i.として出演したときは出産直前。つわりに苦しみながら新幹線に乗ったのをよく覚えています。でも一念発起し、美容師としての“覚悟”をもってステージに臨みました。その後、出産1カ月で復帰しコンテストで決勝にいたのですが、そのパワーは間違いなくASIA BEAUTY EXPOからもらいました！クリエイションは、そうやって人の心に火をつける力があると思います。近年ではコロナ禍もあったので、クリエイティブに触れたことがないという若い美容師さんは多いと思います。「なぜやるの？」と思っている人も多いかもしれませんが。私は売り上げもSNSもデザインも、どこまでこだわるかに尽きるという点が共通していると思っています。だから全部を本気でやりぬくことがモットーです！そこで今回のステージを通して、誰かの「がんばろう」の後押しができればと思っています。特に女性美容師のみなさんに、勇気や希望を感じてもらえるステージにしたいです。

## 始まりの地・大阪で 進化と未来への希望を表現!

K-twoは東京・名古屋に出店していますが、そもそもは35年前に大阪でスタートし、関西を中心に展開してきました。K-twoにとっての原点・大阪で大舞台を任せてもらえるのは楽しみです！そこで、創成期から僕が入社したころまでのK-twoを振り返ると、ギリギリと尖っていたなと思うんです。ヘアショーもアヴァンギャルドで、色でいうと赤や黒、ゴールドみたいな。それが時代とともに変化し、今はフレッシュでナチュラルなイメージが変わってきました。このように、時流に合わせて敏感に変化できることがK-twoの良さだとあらためて思います。そこで、今回は入社10年目の店長・黒瀬とステージに立つことに。僕とは7年もキャリアが離れていますが彼女は「今のK-two」を象徴する世代であり、今後K-twoを背負っていく存在だからです。始まりの地・大阪で「今のK-twoはこれだ！」というものを、わかりやすく楽しく伝えたいですね。

**K-two**

栄谷大輔

DAISUKÉ SAKAIYA

黒瀬梨央

RIO KUROSE

福岡県出身。ハリウッドワールド美容専門学校卒業。QUEEN'S GARDEN by K-two add 店 デイクター。トレンドを巧みに押さえつつ、顧客のライフスタイルにフィットした再現性の高いデザインに定評がある。ヘアショーやセミナー講師としても活躍中。

大阪府出身。ル・トーア東亜美容専門学校卒業。K-twoあへのキューズモール店 店長。社内でもトップクラスの接客数を誇る期待のホープで、高い小顔カット技術と「かわい」を引き出すセンスに基づくリアルな「Before / After 動画」がSNSで人気を集めている。

## 最古の美容団体の感謝と誇りを 次世代に伝えたい

ビューティネットワークOPKは、1935年から活動している業界最古の美容研究団体です。コンテストや勉強会、イベントなど若手育成に尽力してきましたが、OPKワンチームでヘアショーに出演するのは初めてなので、ワクワクしています！私たち奥村とハラグチは同世代で、親の代からOPKに加盟している二人です。昨今は我々のような、経営や特定の技術に特化していない組合や団体は少なくなってきました。歴史が長い分、ある意味古い存在なのかもしれないと思いますが……。しかし、ここ数年で長年組織を引っ張ってきた先生たちが、私たちの世代に任せよう、託そうとしてくれるのを肌で感じてきました。そもそも、こんなに大きなイベントに出演するなんて中小の美容室単体ではなかなかできないことです。サロンの垣根を越えて育ててもらった感謝と、OPKの歴史や想いを次代につなぐつもりで舞台に立ちたいと思います。



奥村ヒロコ

HIROKO OKUMURA

奈良県出身。高津理容美容専門学校卒業。奈良県内で3店舗を展開する la grazie Azuma にてマネージャーを務める。OPKでは若手育成を担当。若手集団 OPK SPLASH の育成とサポートを担う。



ハラグチヒロタダ

HIROTADA HARAGUCHI

大阪府出身。大阪中央理容美容専門学校卒業。大阪府のサロン Gran 代表。innocent +グループ3店舗のCTOも務める。OPKではアートディレクターを担い、ヘアショーやセミナー講師としても幅広く活躍。

# 新しい世界

首都圏を飛び出し大阪で開催される今回、全国から気鋭のデザイナーたちが大阪に集結。新進サロンからレジェンドサロンまでバラエティ豊かな顔ぶれで、初出演者も多いのが見どころです。日本のヘアデザインのベテランが一堂に。生のステージしか得られない刺激を体感して！

# クリエイションとは使えないアートではない 時間が経っても古くならないヘアをつくりたい

出演ステージ  
JAPAN CREATIVE STAGE

## Double & SONS

### 山下浩二

KOJI YAMASHITA

近ごろ私の目には、日本の美容師のレベルが世界や他のアジアの国と比べて下がったように見えています。昨年行われたパリオリンピックにおいて、男子選手のヘアスタイルがあまりにもひどくて、金メダルに合わないヘアのレベルの低さがテレビに映し出されたことがすごく残念でした。

原因は美容室が簡単に安売りをするからだだと思います。たとえば、美容室の考え方が「回転寿司」ようになってきているのではないのでしょうか。美容の仕事は簡単に考えている人がとても多くなったような気がします。でも、一方で回転寿司みたいなにならないように踏ん張っている美容師さんも日本中にたくさんいます。

この仕事は意外に奥が深く、何年経っても辿りつけない難しい仕事なんです、実は。そこに辿りつくとうなるかをこのヘアショーで見せたい。

僕らがヘアショーで見せるヘアスタイルはいつもサロンワークでやっていることの延長です。一番大事なのはモデルに似合っていること。この“似合う”って奥深くて、たったひとつでもないたくさんあるわけでもないと思うんです。今のその人、その空気に似合う“匂”を見出すのが似合わせなんです。構想の過程でいるんなア

ヘアを足したり引いたりして、その人の匂を探り当てていく。だからいかにモードなクリエイションシーンといえど、普段お客さまにやらないような突飛なヘアはつくりたくないし、かといって回転寿司にもならない。クリエイションとは安売りの回転寿司ではなく、そして使えないアートでもない。僕たちは時間が経っても古くならない、感動的なヘアをつくりたいんです。

時代の流れは本当に早く、今や SNS や予約サイトのヘアスタイルですら載った端から古くなる。日本の美容師の素晴らしさを世界に向けて伝える、渾身の一切りをしたいと思います。

#### 山下浩二

鹿児島県出身。高津理容美容専門学校卒業。Double クリエイティブディレクター。2015年 JHA 大賞部門グランプリを受賞。クリエイションシーンのトップを走り続けながら、JHAファイナリストなどの優秀なヘアデザイナーを多数育成。

#### 根本貴司

福島県出身。仙台理容美容専門学校卒業。Double クリエイティブディレクター。2015年 JHA 大賞部門グランプリを受賞。上質なヘアデザインで魅せるクリエイションワークに定評がある。

# 髪と服と心にフィットするデザインを 等身大の女性美容師目線で

元々、ファッション関係の職種に就くか美容師かで迷ったくらい、服が好きなんです。だから、髪だけでなく服・音楽・照明などトータルで作り上げられるヘアショーは楽しいですね。さらにヘアショーって自分でやりたいときに簡単にやれるものではなく、誘っていただかないとやれないお仕事だと思います。求められたら全力でやる主義なので、気合が入ります。

ファッションを褒めていただくことが多いのですが、ヘアショーをやるときのモデルの衣装は100%自分でコーディネートしています。モデルさんを中心に、髪と服のシルエットやムードなど、トータルバランスを大切に。それはサロンワークと変わりはありません。どんなときもヘアとファッションはリンクしていると思います。

ただ、美容師という仕事を選んでヘアの奥深さを感じています。髪型のオーダーは何よりもシビアで、ちょっとでも違うことをされるとお客さまはものすごく気分が下がると言うこと。美容師として技術をアピールするほうだけに視野が偏ると、切りすぎたり攻めすぎたりしてしまうイメージがあるんですが……、本来1ミリ単位で気をつけなければいけないシビアなものです。そういった心にびったりフィットする似合わせと、新鮮でおしゃれなトータルバランスは私のこだわりであり、女性美容師だからこそ新しい提案ができるのではないかと思います。もっとヘアとファッションをトータルで魅せられる美容師さんが増えてほしいと思うので、私なりの見せ方でそれを表現できたらいいと思います。

ヘアとファッションのトータルバランスはランウェイやPinterestなどでの情報収集からも学びますが、最終的には直感を信じて楽しみます。年齢を重ねて変わることももちろんあります。ただ、何となく直感に頼るのではなく、人より自分を分析する時間が長いかもしれません。SNSのアルゴリズムからヘアデザインまで、自分のことを考える時間が結構好きなんです。今は情報が多くてあれこれ目移りする時代ですが、たとえば今回のショーなどを通して見たもの・感じたことを元に、自分について考える時間のきっかけになればいいと思います。

## hodos miKa

MIKA

出演ステージ  
JAPAN SOLO STAGE

#### miKa

東京都出身。日本美容専門学校卒業後、1店舗を経て2021年にhodosオーブニングに参加。ヘアインストラクターやファッション誌を掲載した上質なヘアデザインを掲載した上顧客や美容師は多く、他業種からの注目度も高い。

# 生でヘアショーを見て憧れることは “美容師”を諦めない原動力になる

前回初めて出演させてもらった ASIA BEAUTY EXPOは、僕にとって忘れられないステージでした。そもそもヘアショーって、美容師にとってどんな表現より目に焼きつくと思うんです。だからステージを観客席から見上げて「僕もあんなふうになりたい」って憧れたら、それが美容師を諦めない理由のひとつにもなり得ます。かつて僕にとっては、SHIMAの奈良(裕也)さんとLECOの内田(聡一郎)さんがそう思わせてくれた憧れの存在なのですが、今回はそのお二人のステージと同じ時間帯に別ステージで出演を任せていただいて。光栄だけでプレッシャーもすごく、あのステージを乗り越えてまたひとつ価値観が変わりました。

僕もステージの上に立たせていただく側になることが増えましたが、ヘアショーは「出たらゴール」じゃないと毎回思います。生の舞台はスマホの中で得る情報とは違って、とことんやり込まないとバテしてしまう。サロンワークの延長にあるプロとしての技術や、もっと奥深くの自分自身をさらけ出す覚悟がないと「ハリボテ」に見えてしまう、ウソのつけない空間だなと思うんです。だから、チャンスをいただくと不安もあるし大変だけど、出るときに大切なことに気づける機会でもあるんです。言葉じゃなく“両手”で表現できる美容師の仕事ってすごくないですか？ミュージシャンみたいだなと思います。

今回は、新しい「みやちのりよし」をお見せしたいと考えています。前はコロナ明けで久しぶりのリアルイベントを成功させて美容業界全体を盛り上げたという想いから、SHACHU 全体のエネルギーを表現したので、そこと違う表情を見せたいです。

もっとあたたかい気持ち、優しい感動を表現できたらなと構想しています。ひと工夫、ふた工夫で感動が生まれるということを通して、見てくださる方に「美容って素敵だな」と感じてもらえたらうれしいです。僕自身、モデルさんやスタッフ、観客のみなさんと感動を共有したその先に、明日からの美容師人生をがんばるための夢や希望を持てるステージにしたいと思っています。

出演ステージ  
JAPAN SOLO STAGE

## SHACHU

### みやちのりよし

NORIYOSHI MIYACHI

#### みやちのりよし

岐阜県出身。山野美容専門学校卒業。都内1店舗を経て2014年にSHACHUオープン。ヘアカラーに特化したブランディングと「秒速で進化」をモットーにした時流をいち早くキャッチする態度の高さで、若い世代から大きな支持を集める。

# ヘアショーは“良いヘア”で勝負する場 つくり上げる過程も見してほしい

MINXは今年創立40周年を迎えます。長年こういったステージに呼んでもらえるのは光栄ですし、創業者の高橋マサトモ、鈴木三枝子らを中心につくり上げてきた「ヘアショーのMINX」というイメージを、もっと研ぎ澄ませていきたいなと思っています。ショーだけでなくいろんな発信方法がある今、表に出ていくことそのものよりも準備を見てほしいなと思っています。見えないところで何をどれだけやっているのか——。たとえば僕も美容師歴35年を超えますが、いまだに撮影前やショーに出る前はウィッグを何十体も切るわけです。

その理由のひとつは、ヘアショーの一番の見どころは良いヘアデザインだと思うから。高橋・鈴木には常々「360度どこから見ても良いヘアをつくれ」と言われてきました。ヘアショーならではの演出も大事ですが、MINXのヘアショーの真髄はそこにあると僕は思っています。ごまかしの利かないショーだからこそ、ベースックが肝要だとも思います。

次に、何よりそういう挑戦と鍛錬を積み重ねることと美容師という仕事に飽きずいられると思うんです。つまり、向上心を持ち続けていられる。本番を前にウィッグに向き合う時間、35年やっていてもまだできないことや難しいことにぶち当たります。トレンドだってどんどん巡っていくから、いつまでも満足できることはありません。この新しい自分との出会いが、僕を美容師で続けさせてくれるんです。「コスバが悪い」とか、そういう意見もあるかもしれませんが、僕はお客さまのためにも、向上心がなくなったら美容師を辞めたほうがいいと思うので。そんな向上心と探求が、ゆくゆくはサロンワーク

につながってお客さまに還元できると信じています。

最後に MINXヘアショーの鉄の掟といえば、控室を来たときよりもキレイに！ということ。ゴムひとつ、ピン1本忘れて帰らないように口酸っぱく言われていました。そんな“前後”のパフォーマンスやあり方を通して MINXらしさを表現し、業界全体が盛り上がる一日になるといいと思います。

出演ステージ  
JAPAN SOLO STAGE

## MINX

### 岡村享央

TAKAHISA OKAMURA

#### 岡村享央

高知県出身。高知理容美容専門学校卒業。1店舗を経てMINX入社。各店代表を歴任し、高いカット技術とヘアデザインで技術教育を推進。2016年代表取締役社長に就任。ヘアショー、雑誌の撮影等も積極的に行う。

# 思い切り自由につくるのは仲間のため そんな“らしさ”を表現し、次代につなぎたい



出演ステージ  
JAPAN SOLO STAGE

## KENJÉ

### 鈴木直人

NAOTO SUZUKI

KENJÉは今年で創業54年になります。そんな歴史あるサロンですが、こういった表舞台においては個人の自由によらせてくれる組織なんです。KENJÉではさまざまな世界観のヘアショーを行ってきましたが、技術コンテスト挑戦の機会も多いことから、ヘアデザインに対してストイックなイメージがあるかと思う。僕はどちらかというと技術前面のショーよりも、ファッションや音楽までトータルで魅せるショーが好き。ですので今回は僕らしさをより意識して、さらに新しいKENJÉをお見せしたいと思います。

では、KENJÉらしさとは何だろうと改めて考えてみると、僕たちが大切に受け継いできた考えや想いに辿りつきました。それは、利他の精神。クリエイションだけでなく日々の仕事でも“仲間のために”“次世代のために”を考えると会社なんです。僕が「新しいKENJÉを見せたい」と思うのも、仲間と共創していく過程が好きだからという気持ちが根底にあります。トータルを見せるステージングだといふんな人の意見を聞いてディスカッションして……というプロセスでつくりやすいですね。

そしてそんな風土のためには、クリエイションの力も大きかったのではないかと僕は思っています。これだけ大きい組織になったので、もちろんクリエイションを全員がやるわけではありません。ですが、クリエイションに取り組む過程の、言葉以外のコミュニケーションでつないでいける想いがあるように感

じるんです。ステージに立つ人だけでなく、手伝ってくれるアシスタント、サロンワークで支えてくれる仲間。それに、バックオフィスのサポートも心強く欠かさない存在です。僕の考えるKENJÉのクリエイションは、直接取り組む人、出る人だけのものじゃないんです。

KENJÉらしさとは、相手を思いながら自分らしさを追求する、っていうのかな。そういう考え方が組織全体に浸透しているし、僕自身にもしみついていると気づかれます。だから崩れないし、ちょっとやそっとじゃ壊れない。当日は僕一人でステージに立つけれど、支えてくれる仲間の存在や想いを通して、KENJÉの強さを感じてもらえたらうれしいですね。



鈴木直人  
秋田県出身。仙台ヘアメイク専門学校卒業後、KENJÉ入社。グループ内でアートディレクターを務める傍ら、プロダクツのプランニングアドバイザーにも就任。2019年にフランチャイズとして株式会社LIFEを設立。ヘア・ネイル・アイサロンを6店舗展開している。

# ステージ上でのひらめきも大切に サロンワークの“一歩先”を楽しむ



出演ステージ  
JAPAN SOLO STAGE

## DaB

### 山田千恵

CHIE YAMADA

ASIA BEAUTY EXPOには何度か参加していますが、ヘアショーもブースもボリューム満点ですよ。今はSNSなどたくさんの情報をまとめてインプットする方法があるけど、目と耳で直接感じる時間を過ごせるのはいい刺激になると思います。私自身、本をめぐって読むような生の体験が好きなので、見て回るのも楽しみです。

そんな大きいステージですが、私にとってヘアショーはいつも“日常”の先にあります。私はサロンでお客様のヘアデザインをするときも、シーンを考えるのが好き。お店を出て街を歩くとときこんふうに髪が動くとかかわいいとか、家に帰るとどんな表情を見せるのかなとか。もちろん、カウンセリングで聞き出すこともあるけど想像するのが好きなんです。そんなふうに、美容師は日々やっていることが“クリエイティブ”だから、それを頭の中で選りすぐって集めたものがヘアショーという大きいアクションにして映し出されるという感覚なんです。

ですので私はステージづくりでも生ならでのライブ感を大事にします。仮にアクシデントがあっても対応できるほうで、むしろそのアクシデントを楽しんでしまいますね。もちろんしっかり準備するんですが、ガチガチに決めすぎずにステージの上での直感を優先することも多いです。つくるデザインを決めていても、切っている途中で「この髪は残しておいたほうがかわいいかも」と思ったら変えちゃう。サロンワークでもあることだと思うんです。大きなステージの

上でそんなひらめきと出会ってワクワクすることがヘアショーの醍醐味で、普段のサロンワークを一歩先に進めてくれるような意味があると思います。

ASIA BEAUTY EXPOと同じく、DaBは今年創立30周年。私自身は美容師歴40年になります。これまでたくさんのステージに立たせてもらった集大成のような気持ちで挑みたいと思いますが、だからこそありのままのステージがお見せできればいいかなと思います。見てくださるみなさんも呼吸を合わせて楽しんでいただければ幸いです。



山田千恵  
神奈川県出身。住田美容専門学校卒業。DaBクリエイティブディレクター。サロンワークを中心に、雑誌などのメディア、ヘアショーやコンテスト審査など多方面に活躍。繊細でオリジナリティあふれる感性に、美容師という枠を超えてクリエイターとしてもリスペクトを集める存在。

# 高知から全国の“つくりたい”美容師へ 「一人じゃないよ!」って伝えたい

10年以上フォト撮影やコンテストをがんばってきましたが、今あらためて昔の自分と違うのは「一人じゃない」ってことです。これまでたくさんの賞と高い評価をいただいていたんですが、あるときふと「喜んでくれる人が少ないな」って気づいてしまって。誰のためにもなっていないんじゃないか？ そう思い直して、本気で人と関わることになりました。それまでの私は一人ががんばることのほうが強かったんですけど。人と関わって挑戦することを学んだ今ならそれは違うとわかるんですが、当時の高知県では一緒に切磋琢磨できる仲間がまだ見つけれなかったからだと思います。裏返すと、たくさん仲間がいる大きなサロンや都会の人たちがうらやましかったのかもしれない。

それと、クリエイション活動をしている自分にちょっとだけ罪悪感がありました。好きなことに没頭することへの罪悪感、というか。だからずっと「つくるこ

とを許されたい」「つくってほしいと思われる人になりたい」と心の奥で思っていたんです。そのためにも、人と本気で関わって仲間ができ、応援してもらえるようになったこの数年の心境の変化は大きかったなと感じます。

今回こんなに大きなイベントに出演のオファーをいただけたのは、そんな内面的な変化が認められていたんじゃないかな、とも思っています。昔の私みたいな一人ががんばっている人や、興味はあるけど仲間がいなくて尻込みしている人を、一人でも多く勇気づけられたらうれしいですね。それが、オファーしてもらった意味かなと思っています。

ヘアショーって、何よりも“その人そのもの”が出るものだと思います。そのときだけかっこよく振る舞うのは無理で、生きざまがかっこいい人がステージの上でもかっこいいと思うんです。「氏川のステージ見たいな」って思ってもらえる発信とか日頃の努力とか……。影響力というんでしょうか、そういうところもがんばっていきます。当日まで楽しみにしてください！

氏川りの  
高知県出身。高知美容専門学校卒業。1店舗を経てLABOON(現 niko hair) 入社。現在アートディレクター。積極的にフォトクリエイションやコンテストに挑戦して頭角を現し、2023年KHA、2024年三都杯グランプリを受賞。

出演ステージ  
JAPAN SOLO STAGE



niko hair

## 氏川りの

RINO UJIKAWA

# 美容業界をカラフルに彩る ヘアデザインへの挑戦を

前回のASIA BEAUTY EXPOは、SHEAがオープンしてすぐでした。そこから3店舗目の今、成長したチームを表現したいという思いがまずあります。ヘアショーなどの場合、僕一人が出演するとしてもSHEAとしてのフィルターを通してみなさんの前に出ているつもりです。みんなを巻き込んでいるという責任を感じています。ヘアショーなどでは「イメージを超えつつ“らしく”ある」ということは念頭にありますね。それを言葉にすると「優しさヘアデザイン」というキーワードになるんですけど。マーケットの需要に応えられる技術とアイデアを大事にきていて、自分が何を求められているかには敏感にアンテナを張っています。

ただ、僕自身、オーナーになってからも個人的なクリエイティブワークに取り組んでいるんです。「自分のためにつくる」ということを、オーナーとしての責務を全うしたあとでいいからまた極めたいなと思って。そこにスタッフを巻き込むべきじゃ

ないと思っているから、ひっそりとコツコツやっているところなんです……。

やっていてあらためて思うのは、僕ら美容師はヘアデザインの前では平等だということ。年齢やキャリアの壁を越えて先輩にも挑戦ができ、どんなに年齢が離れた後輩とも本気で語り合うことができると思うんです。特に今、僕が若いころよりずっと情報が多い時代。そんな中で自分の「好き」を買って素敵なデザインをつくっている若い美容師さんってすごいんですよね。ぜひ語り合ってみようかなと思います。そんな才能が次から次へと台頭する中で、キャリアのある僕たちが見せるべきことについても考えさせられます。クオリティ、ムード……。何をもち「実力」なんだろうなど。

SHEAの看板を背負いつつ、一人のデザイナーとしてもワクワクできるステージをつくっていきたいと思います。100対0で全員に刺さる表現なんてないですから。100人中10人にしか刺さなくても、そこに価値があるのがヘアデザイン。トレンドは大事ですが、売れ線だけのデザインのない世界は無色に見えると思う。そのために、僕はクリエイティブに挑戦するんです。美容業界が色づいた世界であるほうがいいと思うので！



出演ステージ  
JAPAN SOLO STAGE

坂狩トモタカ  
福岡県出身。資生堂美容技術専門学校卒業後、1店舗を経てAnzie入社。代表を務める。2018年東京・表参道にSHEAをオープン。現在3店舗。サロンワークはもちろん、ヘアショーやセミナー出演など技術・デザインともに幅広い支持を得る。



## SHEA.

### 坂狩トモタカ

TOMOTAKA SAKAGARI

4年に一度の  
ビッグ  
イベント

# WHAT'S ABEX?

さまざまな  
コンテンツが  
体験可能

## HAIR SHOW



### 国内外のトップサロンが大集合

2日間にわたり刺激的なステージが行われます。  
しかも入場券のみですべてのヘアショーが観覧可能！

イメージです

## SEMINAR



### テクニックも経営学も集客方法も！

ABEX 特設セミナースペースで自分をアップデートしよう！

イメージです

## EXHIBITION



### 国内外150を超えるメーカーが大集結

プロフェッショナル美容商材の最新トレンドが丸わかり。  
サンプルはもちろん、気に入った商品はその場で購入可能。  
シャンプー&トリートメントやスバ商品など、その場で体験できるコンテンツも。

イメージです

今年初の大阪開催ということもあり、  
ASIA BEAUTY EXPOに一度も行った  
ことがないという方も多いのではない  
でしょうか。

そこで改めてエキスポの見どころをご  
紹介！大きく分けて3つのコンテンツ  
が楽しめます。

公式LINE内で150を超える  
国内外のメーカーの中から  
あなたにぴったりの  
ブースをマッチング！



桑名真理子のABEX  
さんぽのち、晴れ



前回初めてアジアビューティエキスポに参加した美容エディター桑名真理子さんによるコラム

人の心を動かすのは、情熱だ。熱量は飛び火して、周りの心も熱くする。出だしから少々暑苦しいが、私はそう信じている。年齢と共に落ちてきたが、10、20代は「リアル金八先生」といわれるほどのパッションが、応援団長を務めた体育祭のローガンは「アットアチャンス」好機をつかめ。努力は裏切らないと本気で思っていた。ただ40近く生きていくと、どうにもやる気がでないときがある。足踏みだって人生には必要。ただ、足踏みもそのうち飽きる。そんなパッとしないときを脱却すべく、私はあるとき秘策を編み出した。

それは「情熱を探しに行く」こと。やる気スイッチがオンになりそうなお店や場所を目的にして実際に会ってみたり行ってみたりするのだ。実際に会ってみると、情熱の炎の色は見事に千差万別。3メートル先からメラメラと赤い炎が燃え上がる人がいれば、静かでありながら奥底から熱く燃え上がる青い炎の人もいて、どの色も美しい。ただ、一度にいろんな色を感じたいときもある。そういうときは、ヘアショーに限る。ヘアショーは時代を築くカリスマが集結する「情熱のABEX」でも、レジェンド美容師からニューエイジまで、たくさんのヘアショーを拝

見した。多彩なステージを味わうことで感動は倍増するから、ABEXのキャスティング力はやはりあっぱれ！としか言いようがない。レジェンド美容師たちは、歴史を刻んできた深みと、ステージを楽しむ余裕があり圧巻のパフォーマンスだった。そして同じくらい楽しみさせていたのが、ニューエイジたち。

『若者へのチャンスが、希望ある未来につながる』そう信じて次世代美容師へ積極的に取材をしてきた身としては、親心のような気持ちで拝見した。「いつかABEXの舞台上に立ちたい」と語っていた人たちが、いよいよ夢を叶えるその瞬間。その瞬間に立ち会えただけで、目頭が熱くなった。感性には「賞味期限」があると思う。かつてメイクスクールの学生だった私も、コンテストやショーにのめり込んでいたから、そう思う。センスやトレンドなどを察知するアンテナの周波数が、年齢や経験で変わっていくのかもしれない。学生時代のコンテストで一度、とてつもなく分厚いラグで衣装を作ったことがあるが、当時の私には一切の迷いがなかった。きつと今の私なら、全く別の選択をするだろう。若き日の発想にはどうあがいても、今はたどり着くことはできない。だからこそ感性には唯一無二の価値が生まれる。昔の自分をリビートしないように、今このときの表現を進化させていく。ABEXのステージも、まさにそうだ。レジェンド美容師もニューエイジたちも、今ある感性を全力でぶつけたステージだからこそ、心に響く感動が生まれるのだから。

さて、私のようにヘアショー目当てでABEXを訪れる人は多いと思うのだが、実はそれ以上に面白いコンテンツがある。それはあの大きな会場を埋め尽くす華やかな「展示ブース」だ。いわゆる展示ブースという、仕切られた小さなスペースの中にパンフレットや商材が所狭しと並び、横には営業マンが立っているイメージだろう。しかしABEXの会場へ一歩足を踏み入ると、その常識は簡単に覆される。夏祭りを彷彿とさせる愉快なブースやフアーマーズマーケットのようなブース、デジタルを駆使した近未来を感じる参加型ブースなど、出展者が趣向を凝らしたバラエティ豊かな展示が軒を連ねる。

実際に会場を歩くときく懐かしい感じがし

た。例えるならそう、文化祭のような…。各クラスで出し物に合わせて教室を装飾し、自由に行き来しながら人との交流を味わう文化祭。あのワクワクが、ABEXにもあるのだ。プロダクト愛に溢れる出展者さんからお話を聞いていると新たな魅力が発見でき、中の人の顔も知れて親近感ほほほほほ。商品愛を愛する美容師さんをゲストに呼んでセミナーやショーを行うブースもあった。来場者を楽しませようとするサービス精神が、会場を熱くする。

その中でもひとときわ暇わいを見せるブースに足が止まった。最新のシャンプー台を体験できるブースだ。ジーンと見ていると担当者さんが声をかけてくれ、名刺交換をした。体験予約は満員御礼だそうこの日に体験することは叶わず。『皆さん、気持ちよさそうですね！羨ましい！』と伝えて、その場を後にした。

その翌週。「もしよろしければ、本社へ体験に来てください」とメールが届いたのにはびっくりした。あの数分間で私の感情を読み取って連絡をくださったのだと思うと、担当者さんの美容への情熱を感じずにはいられなかった。

それ以降、美容室でそのシャンプー台を見かけると「これ本当に気持ちいいですよ！」、つい話してしまう。そう、あのシャンプー台の応援団長に、いつの間にかなっている私がいる。情熱を抱いている人に共感して、勝手に応援してしまうのだ。情熱の炎はこうして他人へと着火していく。

私はこれまでに、たくさんの美容師さんに情熱の炎を渡されてきた。ひたむきな生き方を取材する度に突き動かされ、情熱を見つけては記事にしてみた。だから、あなたも一歩だけ行動してみたい。美容業界はあらゆるところに情熱のマグマが潜んでいる。その炎は必ずあなたに着火されるはずだから。



中には射的ができる展示ブースも！(2022年)



展示ブースで楽しそうに写真を撮る来場者(2022年)

美容エディター/桑名真理子(くわなまりこ) 大学と並行してメイクスクールへ通い関セイファートへ入社。メイクインストラクターを経て、美容師向けのWEBマガジンの創刊・編集に携わる。これまでの取材は延べ1,600件以上。現在はフリーとなり、仕事と育児に奮闘中。

FIOLE

QUALUCIA COLOR SHAMPOO

株式会社フィヨレコスメティクス  
www.fiole.jp

Q. 展示会をどこから見ればいいのかわからないときは？

公式LINEを友だち登録して

ABEXで新たな出会いを見つけよう

プッシュ通知で気になるヘアショーやセミナーを見逃さない

ブースマッチング機能で行くべき出展者ブースに迷わない

公式LINE内で150を超える国内外のメーカーの中からあなたにぴったりのブースをマッチング！どこから見たいのかわからなくなったときにぜひ活用ください！

NBBA National Beauty & Barber Manufacturers' Association Japan 全国理美容製造者協会

美しい日々 夢のある未来を ~ビューティーライフを共に~

夢のある業界づくりのために。

NBBAは、「理美容の業務用化粧品及び関連製品製造業の総合的改善と発展を図り、理美容産業の健全な伸長と、健康で豊かな国民生活の維持向上に貢献する」ことを目的として1998年に発足しました。以来、会員各社が「サロン業界の発展」「社会貢献」という共通ビジョンをもちながら、様々な活動を推進しています。

私たちはNBBA設立20周年感謝の集いの場で「夢のある業界づくり」をテーマに掲げました。「美しい日々 夢のある未来を~ビューティーライフを共に~」のスローガンのもと取り組む様々な活動や改革が、サロン業界を明るく未来へと導く一助になることと確信しています。

ARIMINO 株式会社アリミノ  
DEMI 日華化学株式会社 / デミ コスメティクス  
WELLA PROFESSIONALS ウエラジャパン合同会社  
L'ORÉAL Produits Professionnels 日本ロレアル株式会社  
SHISEIDO PROFESSIONAL 資生堂プロフェッショナル株式会社  
b-ex 株式会社b-ex  
TAKARA BELMONT タカラベルモント株式会社  
MILBON 株式会社ミルボン  
NAKANO 日々美をともに 中野製薬株式会社 \*五十音順



**ARIMINO**  
株式会社アリミノ



**SHISEIDO**  
PROFESSIONAL

UNLEASH YOUR TRUE COLOR

#水光肌カラー  
プリエンス 1剤 80g <医薬部外品>

いつでも芯から輝く美しい髪色へ。  
PRIMIENCEは、髪内部の密度に着目した\*リペア・テクノロジーで、  
髪本来の美しさとしなやかさを引き出します。  
思いどおりの髪色、決まる。あなたらしさが光ります。  
\*PRIMIENCE プレローションと併用した場合

**PRIMIENCE**

商品・技術に関するお問い合わせは... Technical Center [ヘア技術センター] ☎0120-785-466 月-金/10:00-18:00(土・日・祝祭日除く)  
<https://www.shiseido-professional.com/ja> @shiseidopro\_jpn @shiseidopro\_primience



**WELLA**  
PROFESSIONALS

もっと強く、もっと美しく  
**ULTIME REPAIR**

**NEW**  
待望のインバスアイテムが登場!

詳しい情報は  
こちらから

ウエラ プロフェッショナル | <https://www.wella.co.jp>



**edo1**

2025.2.20  
DEEP  
CLEAR  
COLOR  
DEBUT!

シングルプロセスで叶う、“深くて、透明”な色。

リフト力と高い発色力を合わせ持つ「ディープクリアカラー」がエドールからデビュー。  
新しい時代の透明感カラーで、色表現の可能性をどこまでも。

エドール  
全粒色+ライスター (LT,LT-EX)、クリア (CLR-PX)、アイボリー (IV)  
医薬部外品 80g

(ヘアカラーのご注意)  
●使用上の注意をよく読んで、正しくお使いください。  
●ヘアカラーでかぶれたことのある方には絶対に使用しないでください。  
●ご使用前には必ず必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)をしてください。

**Lebel**  
ALL YOUR OWN

@edo1\_lebel

美しい人生を、かなえよう。

タカラベルモント for Salon  
LINE 公式アカウント  
友だち追加で「各種最新情報」をお届けしています!!

**TAKARA BELMONT**



NAKANO  
日々美をともに

**SHEER  
NATURAL**  
caradeco

濁りのない透け感。  
キャラデコのヘアカラー  
シアーナチュラル

中野製薬株式会社  
www.nakano-seiyaku.co.jp

※本広告掲載の写真、イラスト、ロゴ、記事などの無断複製、転載、  
改変は法律により禁じられています。



b-ex

50年にわたるご愛顧への感謝と  
新しい beauty experience の挑戦。

**50**  
anniversary

株式会社 b-ex <https://www.b-ex.inc>



“絶妙なニュアンスも叶える”

最小で最大の色味を表現できる  
「ニュアンスライン」「ブラウンライン」「ビビットライン」をラインナップ。  
ニュアンスカラーからグレイカラーまで、デザインの提案の幅が広く  
様々なお客様のご要望にお応えできるラインナップです。

十人十色、自分のカラーで。  
**TOIROCTION**  
ASSORTALLIA

DEMI デミ コスメティクス [www.demi.nicca.co.jp](http://www.demi.nicca.co.jp)  
デミ サロン相談室 ☎0120-68-7968 月～金 AM9:00～PM5:00(祝祭日は除く)

demi\_color\_channel デミカラーチャンネル  
トイロクションに関するプロモーション、カラーレシピ、  
使いこなしなどの情報を発信するInstagram アカウントです。



**MILBON**  
Find Your Beauty

株式会社ミルボン <https://www.milbon.com>

# 10th ASIA BEAUTY EXPO 2025

アジアビューティエキスポが大阪へ初上陸！日本、そしてアジアのクリエイティブを牽引する人気デザイナーのヘアショーに加え、国内外メーカーが新製品や人気商品を展示・販売するエキシビション&スペシャルセールなど、美容業界最大級のイベントをお届けします。大阪から世界に向けて、美容を愛するすべての人たちに。

## HAIR SHOW ARTIST

※アルファベット順

DAY1 6/16mon.

DAY2 6/17tue.

ALBUM



NATSUMI

Colette<sup>★</sup>  
HAIR



木戸口 聖奈

Double & SONS



山下 浩二 / 根本 貴司

idHAIR



KIM MIN  
from Korea

AshNY NY



田口 敬正 / 清原 和哉

Bonheur



森 武志

BAR



山田 千恵

GOALD



米田 星慧

kakimoto arms



小林 知弘

KENJÉ



鈴木 直人

MERCI



杉川 友洋

MINX



岡村 享央

HEHAN  
BY GODHANDS



JOE  
from China

HIKARIS



木下 晴仁 / 奥谷 智

hodos



miKa

LECOCO



渚

NICOLE.



西村 晃一

niko hair



氏川 りの

Pr  
Beauty Network OFF



ハラグチヒロタダ  
奥村 ヒロコ

SCREEN



神谷 翼

JUNIOR OSAKA



JUNIOR OSAKA

JURK



沢井 卓也

K-two



栄谷 大輔 / 黒瀬 梨央

QUOQU



TENSIZE  
内田 聡一郎 / 浦 さやか

SHACHU



みやち のりよし

SHIMA



奈良 裕也

SNIPS



由藤 秀樹

snob



金谷 二郎

NM



KANTARO

LIPPS



矢崎 由二

Lond



吉田 牧人

peek a boo



川島 文夫

TRACE



武直 育生 / 米田 泉美

STUDENT STAGE1

ECC アーティスト美容専門学校  
京都美容専門学校  
高津理容美容専門学校  
国際文化理容美容専門学校渋谷校  
国際文化理容美容専門学校国分寺校

SHEA.



坂狩 トモタカ

uka



染谷 光正

STUDENT STAGE2

ヴェールージュ美容専門学校  
大阪モード学園  
関西ビューティプロ専門学校  
関西美容専門学校  
中日美容専門学校

### HAIR SHOW / EXHIBITION / SEMINAR

お得な前売チケットは  
全美商連加盟ディーラーにて販売中！

DATE&TIME 2025年6月16日(月) 10:00-18:00  
2025年6月17日(火) 10:00-17:00

TICKETS 入場1日券ですべてのコンテンツが楽しめる！

■入場1日券

一般 当日 ¥5,500 (税込) ▶ 前売 ¥3,300 (税込)

学生 当日 ¥3,300 (税込) ▶ 前売 ¥2,200 (税込)

ACCESS インテックス大阪 4号館+5号館  
大阪府大阪市住之江区南港北 1-5-102



Google Maps

### GALA PARTY

#### JAPAN TRADITIONAL BEAUTY

美容業界のセレブリティやトップヘアデザイナーが集う国際的な交流パーティー。至高のフルコースディナーと雅なエンターテイメントの饗宴をお楽しみください。

DATE&TIME 2025年6月16日(月) 受付 18:00 / 開宴 19:00

TICKETS ¥44,000 (税込)

代金にはアジアビューティエキスポ入場1日券2枚を含みます。  
※平服(男性:ブルックスーツ、ダークスーツ/女性:スーツ、ワンピースなど)でお越しください。

DINNER 世界各国のお客さまを魅了し続けるシェフによるフルコース

PROGRAM 古典から現代へ…  
時代の移りゆく様を「KIMONO」に託して  
●十二単 / 東帯 ●先斗町 舞妓をどり ●現代風アレンジによる着物ショー

ACCESS グランドプリンスホテル大阪ベイ プリンス ボールルーム  
大阪市住之江区南港北 1-13-11

※インテックス大阪に隣接

画像提供: 先斗町 鴨川をどり 公式サイト <https://www.kamogawa-odori.com>



Google Maps

### 最新情報・出演者 / 出展者情報・チケット購入はこちら▶

各チケットの詳細と申込方法は最寄りの全美商連加盟ディーラーへ直接お問い合わせいただくか、  
公式HP・公式LINE・公式Instagramをご覧ください。

今すぐ公式HP・公式LINE・公式Instagramをチェック！

大阪・関西万博の期間でも安心！ 第10回アジアビューティエキスポ

## 宿泊サービスのご案内

アジアビューティエキスポでは株式会社JTBと提携し、開催期間中の宿泊を優先的にご案内させていただきます。

宿泊プラン  
お申し込みはこちら▶

お申込受付は先着順となります。  
お早めにお申し込みください。

<https://amarys-jtb.jp/asia-beauty-expo/>



<宿泊に関するお問い合わせはこちらまで>  
株式会社JTB 大阪第三事業部  
第10回アジアビューティエキスポ宿泊デスク  
担当: 小林・永野  
TEL: 06-6260-0254  
MAIL: d.kobayashi301@jtb.com  
営業時間: 月~金曜日 10:00~17:00  
休業日: 土日祝日



主催: 全国美容用品商業協同組合連合会 後援: 経済産業省 / (公社) 2025年日本国際博覧会協会 / 公益財団法人 大阪観光局 / 全国中小企業団体中央会 協賛: 全日本美容業生活衛生同業組合連合会 / 全国理容生活衛生同業組合連合会 / 全日本美容講師会 / 美容協同組合 日本ヘアデザイン協会 / NPO法人ヘアスタイリスト協会 / インターコワフュール ジャパン (世界美容家協会) / NPO法人日本美容技術振興センター / NPO法人日本ヘアカラー協会 / NPO法人美容週間振興協議会 / NPO法人日本ネイリスト協会 / 全国理美容製造者協会 (NBBA) / 東京理美容品卸商業協同組合 / 日本パーマメントウェーブ液工業組合 / 一般社団法人日本エステティック工業会 / 日本ヘアカラー工業会 / 日本エアゾールヘアラッカー工業組合 (順不同)

OSAKA CALLING [プレガイドブック vol.2]

発行日 / 2025年2月14日

発行 / 全国美容用品商業協同組合連合会

運営事務局 / 株式会社ピープランニング インターナショナル内 MAIL: info@asiabeautyexpo.jp

@abex2025\_official

@abex